

「第二期青森県がん対策推進計画」の概要

<計画期間:平成25年度～平成29年度>

全体目標(平成20年度からの10年目標)

- がんによる死亡率の減少(75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少) 目標 82.6人(人口10万対)
- すべてのがん患者とその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上
- がんになっても安心して暮らせる社会の構築

重点的に取り組むべき課題

生活習慣の改善	がん検診受診率及び精密検査受診率向上による早期発見と早期治療	がん医療の充実	情報提供と相談支援機能の充実	小児がん、働く世代への支援
がん登録の充実と研究の推進			がんの教育・普及啓発	

分野別施策と取組の方向性

<p>1 生活習慣の改善と感染に起因するがんの予防 健康あおもり21(第2次)に基づく健康づくりの推進と肝炎ウイルス検査等の普及啓発</p>	<p>4 情報提供と相談支援機能の充実 情報提供、患者や家族の立場に立った相談支援対策の充実等</p>
<p>2 がん検診受診率等の向上とがん検診の精度管理及び質の確保 検診に関する県民の理解促進と計画的かつ効率的な受診勧奨の推進、科学的根拠に基づくがん検診の推進</p>	<p>5 がんの教育・普及啓発 健康教養(ヘルスリテラシー)の向上</p>
<p>3 がん医療の充実 ①手術療法、放射線療法及び化学療法を単独で行う治療や集学的治療の実施可能な体制整備 ②放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とこれらを専門的に行う医療従事者の育成 ③がんと診断された時からの緩和ケアの推進 ④地域連携、支援を通じたがん診療水準の向上</p>	<p>6 がん登録の充実と研究の推進 がん登録の促進と質の確保、がんに関する研究・分析</p>
	<p>7 小児がん 小児がんに関する情報提供、小児がん診療機関間の連携</p>
	<p>8 働く世代への支援 事業主等に対するがんの正しい知識の普及</p>